

2021年1月13日
東京ガス株式会社

第19回水素燃料電池戦略協議会（書面開催）への当社意見について

1. 水素輸送キャリアとしてのメタネーションの位置付けについて

本協議会（第18回）の事務局資料でも取り上げていただいたメタネーションは、水素基本戦略において、CO₂フリー水素のキャリアとして位置付けられています。

このため、今後のエネルギー基本計画の策定やグリーン成長戦略の改訂等においても、この位置付けが反映されるようご検討をお願いいたします。

2. 熱需要に対する脱炭素化手段としてのメタネーションの位置付けについて

脱炭素社会の実現に向けて、供給側の再生可能エネルギーの導入拡大と、需要側の電化はシナリオの一つですが、経済性やレジリエンス、エネルギー需要密度（電力と熱エネルギーの集積度）の観点から、熱需要にはガス体エネルギーの活用も重要です。特にメタネーションは、既存インフラを有効活用できるため、コスト的にも優位性のあるオプションとなりうる可能性があります。

このため、第6次エネルギー基本計画においても、熱需要に対する脱炭素化手段として、水素や水素キャリアとしてのメタネーション等の脱炭素燃料や化石燃料からのCO₂回収・再利用の活用を位置付けていただくようお願いいたします。

以上